

若手のための現代音楽企画ゼミ～音楽を伝える言葉を身につける～ 成果発表

生誕 90 周年 A.C. -After Cathy-

「声の逆襲」―声楽家キャシー・バーベリアンの革命―

2015 年 12 月 19 日 (土) 17:00 東京文化会館 小ホール



若手アーティストが発信する、現代の音楽を伝える企画

前衛音楽界を震撼させた声の革命家、キャシー・バーベリアンの軌跡を追う―

若手アーティストの発掘・支援・育成をミッションとするトーキョーワンダーサイトは、今回、「若手のための現代音楽企画ゼミ」の受講生の中から審査で選出された薬師寺典子のワークショップとコンサートを開催いたします。

現代の音楽における「声」を取り上げた、声楽家としての視点が活かされた企画、説得力のあるプレゼンテーションは審査員から高い評価を得ました。さらに講師の指導を受けながら内容を磨き上げ、ワークショップとコンサートが連動する充実した内容でお送りいたします。このゼミから巣立つ、可能性に満ちた若いアーティストの発信力にご期待ください。

【若手のための現代音楽企画ゼミ～音楽を伝える言葉を身につける～】

現代音楽を発信する意欲を持った若手アーティストを対象とした教育プログラム。受講生は多彩な講師陣から知識や技術を学び、それぞれが実現したい企画をまとめ上げ、公開プレゼンテーション形式で行われる審査会へ挑みます。審査会で選ばれた1名の受講生は、ピアニスト・指揮者の中川賢一氏、音楽プロデューサーの楠瀬寿賀子氏の指導を受けながら企画内容を磨きあげ、成果発表として企画を披露します。

企画選考審査員：中川賢一（ピアニスト、指揮者）、沼野雄司（音楽学者、桐朋学園大学教授）、楠瀬寿賀子（せたがや文化財団音楽事業部プロデューサー）、梶 奈生子（東京文化会館事業企画課長）

<お問い合わせ >

〒135-0022 東京都江東区三好 4-1-1 東京都現代美術館内

公益財団法人東京都歴史文化財団トーキョーワンダーサイト

広報担当：市川、藤井

TEL: 03-5602-9881 FAX: 03-5602-9882 E-mail: press@tokyo-ws.org

概要

若手のための現代音楽企画ゼミ～音楽を伝える言葉を身につける～ 成果発表

生誕 90 周年 A.C. -After Cathy-

「声の逆襲」―声楽家キャシー・バーベリアンの革命―

(英語名: The 90th anniversary of birth A.C. -After Cathy-

“The voice strikes back” – The Revolution According to Cathy Berberian –)

■コンサート

日 時 : 2015 年 12 月 19 日 (土) 17:00 開演 (開場: 16:30)
会 場 : 東京文化会館 小ホール (東京都台東区上野公園 5-4-5)
入 場 料 : 無 料 (全席自由/事前予約制)
申 込 方 法 : 氏名 (漢字とふりがな)、電話番号、ご希望の公演名、日時、チケット枚数をご記載のうえ、
件名を「声の逆襲」として E-mail もしくは Fax でお申込みください。

[E-mail: ticket@tokyo-ws.org / Fax: 03-5602-9882]

* FAX でお申し込みの方は返信用の FAX 番号もあわせてお知らせください。

* 定員になり次第締め切らせていただきます (予約受付締切: 12 月 18 日 (金) 17:00)。

* 当日 16:15 より予約チケットの引き換えを行います (東京文化会館 小ホール入り口までお越しください)。

* 当日券につきましては、TWS ウェブサイトをご確認ください (<http://www.tokyo-ws.org>)。

* やむを得ない事情により演奏曲、出演者等が変更になる場合がございます。

* 就学前のお子様のお入り場はご遠慮ください。

ワークショップ "Stripsody" を体験 & コンサートに出演しよう!

日 時 : 2015 年 11 月 21 日 (土) 15:00 開演 (17:15 終了予定)
会 場 : 東京芸術劇場 シンフォニースペース (東京都豊島区西池袋 1-8-1)
参 加 料 : 無 料
対 象 : 声優、俳優、歌手など声を出す専門家、あるいは学んでいる方で、
コンサート (12 月 19 日開催) に出演可能な方。
* コンサート出演に係る交通費及び出演料はお支払いいたしません。
* 聴講のみの参加も可能です (どなたでもお申し込みいただけます。定員 20 名)。
定 員 : 参加者: 20 名
申 込 方 法 : お名前 (漢字・ふりがな)・連絡先 (メールアドレス・携帯電話番号)・
年齢、参加希望または聴講希望を明記の上、件名を「声の逆襲 ワークショップ」
として、E-mail または FAX にてお申し込みください。
[E-mail: workshop@tokyo-ws.org / Fax: 03-5602-9882]
申 込 締 切 : 11 月 20 日 (金) 17:00 (先着順。定員になり次第締切となります)

主 催 : 公益財団法人東京都歴史文化財団 トーキョーワンダーサイト

協 力 : 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館、東京芸術劇場

広報用画像

広報用画像につきましては、当プレスリリース及びウェブサイトに掲載しているものを用意しております。掲載をご希望される際は、お手数ですが、広報担当 (P.1 下<お問い合わせ>) までご連絡をお願いします。

内容

生誕 90 周年 A.C. -After Cathy-

「声の逆襲」—声楽家キャシー・バーベリアンの革命—

キャシーの存在は声の常識を覆す、まさに『逆襲』という言葉にふさわしい衝撃を世界に与えました。今回ベリオでもケージでもなく、キャシー・バーベリアンというパフォーマーをテーマに選んだ理由は、彼女の発した声が、その姿のまま、もしくは進化をしながら今の時代に生き続けていると気が付いたからです。プログラムはキャシーを軸に、様々な作曲家による色彩豊かな作品を並べました。

生誕 90 年を祝う記念の年、キャシーによる逆襲に思いを馳せながらお楽しみください。(薬師寺典子)

プログラム

L. ベリオ：セクエンツァ III	ワークショップ参加者による作品
C. モンテヴェルディ：Gira il nemico insidioso	C. バーベリアン：Morsicat(h)y
中川統雄：Dark matter	C. モンテヴェルディ：Lamento della ninfa
S. ブソッティ：Foglio la Cathycanta	L. ベリオ：フォークソングスより
日野原秀彦：新作初演	C. バーベリアン：Stripsody ほか

キャシー・バーベリアンとは？



©Nationaal Archief

キャシー・バーベリアン Cathy Berberian (1925-1983)

ベルカント唱法からシャウトやノイズの利用に至るまで、変幻自在に声を操り、1960年代の前衛音楽作曲家を触発したアメリカの声楽家・作曲家。レパートリーはヨーロッパ各国の民謡のほか、モンテヴェルディからガーシュウィンやワイルまでのオペラ・アリアと幅広い。公私共にパートナーであったルチアーノ・ベリオはキャシーのための作品を数多く残した。また、ストラヴィンスキー、ジョン・ケージ、ブソッティ、ヘンツェなどからも作品を献呈されている。

コンサートをより楽しむためのワークショップも開催！ コンサートで披露される作品も必見・必聴！！

マンガに出てくる「ボンっ！」や「ガシャン！」など物事の声や音、様子、動作、感情を表したオノマトペを声に出すワークショップ。声優、俳優、歌手など声を出す専門家、あるいは学んでいる方を対象に、オノマトペを用いたキャシー・バーベリアンの代表作 "Stripsody" を実際に体験しながら、コンサートで発表する作品を参加者全員で作ります。

AAAGH!

BIP BIP BIP

ドッ

プロフィール

**薬師寺典子 (企画／ソプラノ)**

東京藝術大学声楽科卒業。ベルギー政府給費奨学生、野村財団奨学生としてベルギーで学ぶ。ブリュッセル王立音楽院修士課程修了。オペラから宗教曲まで様々な演奏会に出演。スペイン・シルガ現代音楽祭、ベルギー・ミニム音楽祭においてブリュッセルとアントワープでリサイタルを行う。日本ではVoice Space に所属、現代詩と音楽の可能性を追求。詩人の佐々木幹朗氏、谷川俊太郎氏とともにサントリー・ブルーローズ等の公演に参加。 <http://www.norikoyakushiji.info/ja/>

**渡辺秋香 (ピアノ)**

東京藝術大学を卒業後、ブリュッセル王立音楽院に留学。同校を首席で卒業。安川加壽子、石川治子、N. アンリオ＝シュヴァイツァー諸氏に師事。ヴィオッティバルセシア国際音楽コンクール第3位、アントワープ市主催国際ピアノコンクール第1位。NHK「名曲リサイタル」、「ぴあのピアノ」、「スコラ」などに出演し、CD「プーランクピアノ曲集 vol.1」はレコード芸術誌にて特選盤に選ばれている。現在ソロや室内楽など多方面に渡り活動中。

**丹野恵美子 (フルート)**

1983年生まれ。北海道苫小牧東高校、東京藝術大学卒業。フルートを箕輪早智子、阿部博光、金昌国、細川順三、浅生典子、木ノ脇道元、中野富雄の各氏に師事。第2回全日本ジュニア管打楽器ソロコンテスト第1位。大学在学中より作曲家の新曲初演、レコーディング、韓国と中国の作曲家の新曲初演や、ツアーに参加。詩と音楽のコラボレーショングループ、VOICESPACEのメンバーとして小室等、谷川俊太郎と共演。

Concerto Sotto l'Albero (古楽アンサンブル)

2009年東京藝術大学の仲間で作成した、イタリアのマドリガーレを主なレパートリーとする古楽アンサンブル。それぞれの経験と見地から詩や音楽の美しさ、声の魅力、歴史など様々な要素を研究、追求している。

テノール：鈴木秀和、中村康紀 バス：目黒知史